

## 日豪経済閣僚対話 共同声明(仮訳)

2022年10月11日

オーストラリアのドン・ファレル貿易・観光大臣と日本の西村康稔経済産業大臣は、2022年10月11日、東京において第四回日豪経済閣僚対話の共同議長を務めた。会談には、オーストラリアのティム・エアーズ貿易担当副大臣も参加した。今回のこの会談では日豪間の共通の価値観や経済的補完関係、人と人との恒久的なつながりの下、「特別な戦略的パートナーシップ」の根本的な重要性が改めて確認された。

閣僚は、ルール、規範及び主権の尊重に基づく、開かれた、包括的かつ強靱なインド太平洋へのコミットメントにおいて一致した。閣僚は、各国が COVID-19 の流行の永続的な影響に対処する中で、地域の健康と経済の回復を支援し、長期的な安定性と戦略的バランスを強化する必要性を認識した。

閣僚は、ネット・ゼロへの経済的転換に関する地域及び多国間協力について議論し、気候変動への対処に加え、エネルギー安全保障の進展と新たな経済機会の創出の推進力となるエネルギー転換の可能性と認識した。閣僚は、水素及びアンモニアを含む再生可能／クリーンエネルギー技術及びサプライチェーンに関する協力を継続する機会について議論した。閣僚はまた、世界のエネルギー安全保障に向けて、液化天然ガス市場およびその市場への投資が引き続き重要であることを認識した。

閣僚は、保護主義、非市場的慣行、経済的威圧を含む地域経済の課題に対処するために、協力及び他のパートナーとの協働にコミットした。閣僚は、強固な経済アーキテクチャ、貿易の多様化及びサプライチェーンの安全性を含む、経済安全保障及び強靱性の向上に関する協力の重要性を確認した。

閣僚は、日豪経済連携協定(JAEPa)が二国間関係の中心的支柱であり、その着実な履行の重要性を認識した。

閣僚は、日豪経済連携協定に加えて提供される環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)の利益を認識した。閣僚は、現在進行中の英国との加入プロセスを含め、CPTPP 協定のハイスタンダードを維持することの重要性を認識した。閣僚は、協定のハイスタンダードを完全に満たし、着実に履行し、遵守するとともに、貿易へのコミットメントを遵守することが示された新しいエコノミーにおいても、CPTPP を継続的に拡大することにコミットした。閣僚は、経済的威圧及び不当な制限的貿易慣行は、協定の目的及びハイスタンダードに反することに留意した。閣僚は、全ての署名国による CPTPP の完全な批准への継続的な支持を確認した。

閣僚は、地域的な包括的経済連携協定(RCEP)の全ての署名国による批准を期待した。閣僚は、全ての参加国が RCEP 協定における義務に整合しないいかなる措置であっても講ずることを控える必要性を改めて確認した。

閣僚は、地域経済協力を更に強化するためのインド太平洋経済枠組み(IPEF)に関する交渉目的の最近の発表を歓迎した。閣僚は、自由で公正な貿易の原則を維持し、IPEF がこの地域におけるイノベティブで、包括的かつ持続可能な成長の促進への貢献を確実にすることにコミットした。

閣僚は、2022年6月の世界貿易機関(WTO)第12回閣僚会議(MC12)において達成された強力な成果のモメンタムを維持することの重要性に留意した。閣僚は、2024年までに完全に機能する紛争解決システムを取り戻すために協力することに合意した。閣僚は、WTOを中核とするルールに基づく多角的貿易体制の重要性を認識した。

閣僚は、特にWTO電子商取引共同声明イニシアティブ(JSI)の共同議長として、新たなルール作りの努力に関する継続的な協力に合意し、交渉の時宜を得た妥結へのコミットメントを再確認した。閣僚は、デジタル保護主義に団結して反対し、デジタル経済の機会を活かすデータ・フリー・フロー・ウィズ・トラスト(信頼性のある自由なデータ流通)を促進するために、地域の有志国と協力する必要性について議論した。

閣僚は、自由で開かれた市場とルールに基づく貿易が、グローバルなサプライチェーンの課題に対処する最良の手段であり続けることに合意した。閣僚は、重要鉱物を含む主要なセクターにおいて、多様かつ強靱で、競争力があり、持続可能なサプライチェーンを構築するための努力を継続することにコミットした。

閣僚は、水素とアンモニアを含むクリーン技術に関する協力とイニシアティブを推進するための努力を継続することに合意した。閣僚は、日豪水素エネルギーサプライチェーン(HESC)パイロットプロジェクトのような既存のイニシアティブを基礎として、成長する水素セクターにおける継続的な協力にコミットした。閣僚は、既存のエネルギー関係の強いつながりを認識し、エネルギー・トランジションの中においても、日本にとってオーストラリアが安定的で信頼できるエネルギー供給国であることを確認した。

閣僚は、閣僚級経済対話において直接議論を行う機会を歓迎し、インド太平洋地域の安定、安全及び繁栄を守るために、二国間経済関係を更に深めるために協力することを期待した。